

ジャンボタニシの被害を防ごう！

ジャンボタニシ(和名:スクミリンゴガイ)は、田植え後の柔らかい苗を食べ被害を与えます。ジャンボタニシの被害を軽減するため、被害防止対策に取り組みましょう。地区全体で実施するとさらに効果が高くなります。

被害防止対策

厳寒期(1月~2月)

①冬期耕起と水路の泥上げ

- 寒い時期に田を乾かし耕起しましょう。作業速度を通常より遅くし、回転数を上げ浅く細かく数回行うと効果が高くなります。
- 用排水路で越冬しているため、泥上げにより発生源を減少させましょう。
- ※地中の貝を破碎。また、寒さに弱い貝を地上に出して越冬させない。

田植え前(5月中旬~6月中旬)

②ほ場内への進入防止策

- 取水口にネットの設置
※貝は水口から進入します。まずは水田に入らないように対策しましょう。

③水田の均平化の徹底

- 水深が深いところは食害され、浅いところは食害はないですが除草剤の効き目が悪くなるので、耕起や代かきの際に水田の均平化を徹底しましょう。

④石灰窒素による防除

- 荒起し後2~3日間程度湛水し(水深3~4cm)、貝を活動状態にする。
- 石灰窒素を全面に散布して(20~30kg/10a)、3~4日間湛水する。(水深3~4cm)
- 薬害を防止するために、代かき後3~4日間置いてから田植えを行う。

※石灰窒素は魚毒性があるため、散布~代かきまでは水を落とさないで下さい。
石灰窒素を20~30kg/10a施用する場合、窒素成分として4~6kg/10aが投入されます。基肥を5~8割程度減らしましょう。
ただし、リン酸やカリウムは含まれていないためPK化成肥料等で調整する必要があります。
周辺ほ場に作物が栽培されている場合は、飛散に注意しましょう。

田植え後(5月下旬~6月下旬)

⑤浅水管理

- 田植え後2~3週間頃までは被害を受けやすいので水深4cm以下の浅水管理をしましょう。
- ※深水では貝が活発に移動し、被害が拡大しやすくなります。

⑥農薬散布

- 薬剤は市販されている登録農薬をお使いください。
- ※使用の際は、説明書及び使用上の注意等を確認してください。

⑦貝・卵塊の捕殺

- 水田や水路で貝や卵塊を見つけたら、捕殺しましょう。
- ※卵塊は水中に落とすだけでも殺卵できます。



【問合先】 農政課 ☎0978-72-5167

水道管の凍結に注意！

いざという時、あわてないために！
冬の本番を迎える前に、水道回りの点検をしましょう。



1. 自宅の水道メーターボックス内部を点検しましょう。

- 水道管が破裂した場合は、水道メーターボックス内部の元栓(止水栓)バルブを閉め、水を止め、修理する必要があります。
- 水道メーターボックス内部に土などが溜まっていないか、点検しましょう。
- 水道メーターのパイロット(コマ)は、水がメーターを通過すると回り、水が止まれば、停止します。自宅内で水を出してないのに回ってれば、漏水が疑われます。点検してみましょう。
- 水道メーターから蛇口までは個人の所有物であるため、個人の負担で修理する必要があります。

2. 屋外のむき出しの水道管を点検しましょう。

- 水道管や保温材は、経年劣化するほど、漏水しやすくなります。
- 「昨年までは大丈夫だった」と油断せず、屋外のむき出しの水道管には布などを巻き、漏水防止に努めましょう。



3. 水道管が凍結して水が出ない時の注意

- 熱湯をかけたり、無理に蛇口をひねると、破裂・破損の恐れがあります。
- 慌てず、気長に、自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを巻き付け、その上からゆっくり、ぬるま湯をかけましょう。

【問合先】 上下水道課
☎0978-72-5197

小中学生のみなさん 国東市学力チャレンジアップ検定助成事業をご利用ください！

市では、今年度より国東市学力チャレンジアップ事業として、公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施する日本漢字能力検定(漢検)、及び公益財団法人日本数学検定協会が実施する実用数学技能検定(数検)の受検料の全額助成を行っています。

- 目的** 助成を行うことで、受検機会の拡大、児童生徒の漢字能力及び算数数
学技能の向上を図ることを目指します。
- 助成対象者** 市内の小中学校に在籍し、漢検又は数検の受検申込をした児童生徒
- 助成の要件** 漢検及び数検ともに、学校経由で申込を行う場合のみとし、インターネットや
郵送等個人的に申込を行う場合は対象になりません。
- 助成方法** 受検申込した児童生徒の検定料を、市が対象者に代わり、業者に直接支払います。
- 助成回数** 漢検、数検、各1回/年度

今年度最後となる助成対象の漢検が次のとおり開催されます。詳細は、学校から配布されるご案内をご覧ください。

検定日時 2月16日(日) **申込締切** 12月20日(金)

興味関心をお持ちになられた方は、この機会にぜひチャレンジしてください。



10月20日に開催の漢検の様子

【問合先】 学校教育課 ☎0978-73-0066

高齢者肺炎球菌予防接種を実施しています。

今年度の対象者は以下の二つに該当する方です。

- 令和元年度中に以下の年齢になる方で、接種を希望する方
- 今までに23価肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方

令和2年
3月31日まで

65歳	昭和29年4月2日~ 昭和30年4月1日生の方	85歳	昭和 9年4月2日~ 昭和10年4月1日生の方
70歳	昭和24年4月2日~ 昭和25年4月1日生の方	90歳	昭和 4年4月2日~ 昭和 5年4月1日生の方
75歳	昭和19年4月2日~ 昭和20年4月1日生の方	95歳	大正13年4月2日~ 大正14年4月1日生の方
80歳	昭和14年4月2日~ 昭和15年4月1日生の方	100歳以上	大正 9年4月1日以前生の方

- 接種日時 60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方(身体障害者手帳1級相当)

Q 接種にかかる費用はどのくらいですか？

- A 各医療機関が定める接種費用の内5,000円を助成しますので、医療機関窓口では差額をお支払いください。具体的な金額については各医療機関にお問い合わせください。
また、生活保護世帯の方は全額助成となりますので、医療機関窓口で申し出てください。

Q 現在65歳です。70歳になった時に接種を受けようと思いますが対象になりますか？

- A 今年度対象となっている方が定期接種として公費助成を受ける事が出来るのは今年度限りです。
令和2年4月1日以降に接種を受ける場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

【問合先】 国東保健センター ☎0978-73-2450 武蔵保健福祉センター ☎0978-68-1184
国見総合支所 ☎0978-82-1112 安岐総合支所 ☎0978-67-1111